

令和6(2024)年度普及指導活動成果集

「成長産業として持続的に発展する農業・栃木」の実現に向けて



令和7(2025)年3月
栃木県農政部経営技術課

今日の農業を取り巻く情勢は、少子高齢化に伴う担い手の減少をはじめ、農業資材価格高騰などによる生産コストの上昇、気候変動による自然災害や農産物被害への対応、カーボンニュートラルへの対応など、様々な課題があります。

一方、農業・農村は食料の安定供給はもとより、県土の保全や景観の形成、安らぎの場の提供など、安全・安心で心豊かな暮らしを維持していく上で、大きな役割を果たしており、県民の関心や期待は高まっております。

このような中、県では、「成長産業として持続的に発展する農業・栃木」の実現を目指し、栃木の農業・農村を元気に輝かせ、誇れる“ふるさと”として次の世代へとしっかり引き継いでいくために、「とちぎ農業未来創生プラン」に基づき、農業を始めたい人が安心して就農し、定着できるよう個々のニーズに応じた伴走支援など、様々な施策を展開しております。

本成果集では、上記プランの実現に向け、普及指導員が直接農業者に接し、新規就農者の確保・定着や新品種・新技術の導入、環境負荷低減に向けた取組支援など、地域の様々な課題解決に向けて、関係機関と連携して普及指導活動の代表事例を紹介しています。栃木県の農業を最前線で支える普及指導活動の一端を御理解いただければ幸いです。

結びに、本県普及事業の推進に御協力いただいた関係者並びに関係機関・団体の皆様に心から感謝申し上げます。

令和7(2025)年3月

栃木県農政部経営技術課長 高山 明彦